

世界の人々が劇場で出会う。

OLYMPICS

THEATRE OLYMPICS
CROSSING MILLENNIA

第9回 シアター・オリンピックス

2019年8月23日(金) - 9月23日(月)

会場 利賀／黒部 Toga／Kurobe

芸術監督 鈴木忠志 Artistic Director Suzuki Tadashi

日本・ロシア
共同開催



世界の舞台芸術の祭典、日本・ロシアの共同開催

■ シアター・オリンピックスとは

鈴木忠志、テオドロス・テルゾプロス、ロバート・ウィルソン、ユーリ・リュビーモフ、ハイナー・ミュラーら、世界各国で活躍する演出家・劇作家により、1993年にギリシアのデルフォイにおいて創設された国際的な舞台芸術の祭典。芸術家同士の共同作業によって企画されることを特徴として、世界の優れた舞台芸術作品の上演のほか、次世代への教育プログラムも実施される。1995年のギリシア(デルフォイ、アテネ、エピタウロス)を皮切りに、日本(静岡)、ロシア(モスクワ)、トルコ(イスタンブール)、韓国(ソウル)、中国(北京)、ポーランド(ヴロツワフ)、インド(ニューデリーなど)と8カ国で開催されてきたが、2つの国で共同開催されるのは今回が初めてとなる。

■ 上演作品 <シアター・オリンピックス国際委員の作品>



『リア王』、『サド侯爵夫人』
『世界の果てからこんにちは』
『ディオニュソス』
第9回シアター・オリンピックス芸術監督(日本開催)
鈴木忠志(日本)



『Lecture on Nothing』
ロバート・ウィルソン(アメリカ)



『Today. 2016 -...』
第9回シアター・オリンピックス芸術監督(ロシア開催)
ヴァレリー・フォーキン(ロシア)



『トロイアの女』
シアター・オリンピックス国際委員会委員長
テオドロス・テルゾプロス(ギリシア)

『マクベス』 ラタン・ティヤム(インド)

『名もなき花は風に散る』 チェ・チリム(韓国)

『天と地の間の生』 リュー・リービン(中国)

『Anhelli. The Howl』 ヤロスロウ・フレット(ポーランド)

『Radio Macbeth』 アン・ボガート 演出(アメリカ)

『マクベス』 アレサンドロ・セラ 演出(イタリア)

『青い鳥』 マティア・セバステイアン 演出(イタリア)

『The Journey of Life』 レスツ・トクスマニングルム 構成(インドネシア)

『All is Night Now』 パコ・デ・ラ・ザランダ 演出(スペイン)

『New Paradise of Silent Island』 ホ・シャオメイ 振付(台湾)

『蘭陵王』 ワン・シャオイン 演出(中国)

『ゴドーを待ちながら』 シャイカ・テカンド 演出(トルコ)

『Removing』 ノエ・スーリエ 振付(フランス)

『Amarillo』 ホルヘ・A・ヴァルガス 演出(メキシコ)

『Cleansed』 オスカラス・コルスノヴァ 演出(リトアニア)

『The Twelve』 アントン・オコネシュニコフ 演出(ロシア)

『ホームメイ』 アラッシュ 演奏(ロシア)

『羯諦羯諦』 SAMGHA / 真言聲明の会 出演、高田みどり 音楽(日本)

『天守物語』 宮城聡 演出(日本)

『東京ノート・インターナショナル版』 平田オリザ 作・演出(日本)

『剣を鍛える話』 中島諒人 演出(日本)

『still / speed / silence』 金森穰 演出振付、原田敬子 音楽(日本)

『授業』 志賀亮史 演出(日本)

※上演プログラムの他、シンポジウム、レクチャー、トークなどを開催。

■ 会場 利賀：富山県利賀芸術公園 黒部：宇奈月国際会館「セレネ」/ 前沢ガーデン円劇場(野外ステージ)

広報
サポーター
募集!!

第9回シアター・オリンピックスでは、全国でシアター・オリンピックスを広めてくださる広報サポーターを募集します。チラシ・パンフレットを置いていただけるお店やお知り合いにお配りいただける方、また、SNSなどでの情報発信など様々なかたちでのご協力をいただければと考えています。詳細はシアター・オリンピックス公式サイトをご覧ください。

E-mail: info@theatre-oly.org

TEL: 0763-68-2356

公式HP: <https://www.theatre-oly.org>

